

スポーツ

新潟スキー国体

【新潟】大橋周平、和泉皓也 第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会(にいがた妙高はね馬国体) 最終日は

28日、新潟県妙高市の赤倉観光リソートスキー場で行われ、フリー走法による少年男子40キロリレーで本県(鏑木光、松本良介、松本祥次、星野寛)が4位入賞した。

関連記事 26面



少年男子40キロリレー 1走鏑木(左)が3位で2走松本良にタッチする
|| 新潟・赤倉観光リソートクロスカントリーコース

少年男子40キロリレー

群馬4位

力を結集 下級生が流れ

大一番にチームの力を結集した。少年男子リレーの本県は下級生が流れをつくり、スタッフの援護も奏功して4位でゴール。関係者が「記憶にない」と強調する好成績を取った。北海道など3道県が抜きんでた力を持つため、焦点は山形、青森と三つどもえの4位争い。分が悪いかに思われたが、1走鏑木(尾瀬高)が勢いづいた。「絶対負けたくない」と前半5キロまで空気抵抗の大きな先頭で踏ん張り、3位で後続に託した。

2走松本良(嬭恋高)はスキーが滑らず順位を二つ落としたが、1年生の3走松本祥(同)は区間4位

の力走でつなぎ、県内屈指の実力者、アンカー星野(利根商高)も4位を守った。レース後、4人は「自分たちの力だけでない」「助けてくれた」と口にした。

合宿や連日の練習で切磋琢磨し、この日は控えに回った黒岩翔(同)、松本啓斗(嬭恋高)の声援、無縁で松本良のワックスの不具合を確認し、すぐさま星野の板を再調整したコーチ陣の

支えに対する感謝だった。大学進学を控えた松本良が「みんながいたから頑張れた」とつぶやくと、来年もカデゴリーの変わらぬ3人が笑顔を向けた。これで少年男子の入賞は4年連続。念願の初優勝へまた一つ、力強い歩みを加えた。(和泉皓也)



少年男子40キロリレー 4位表彰式の様子